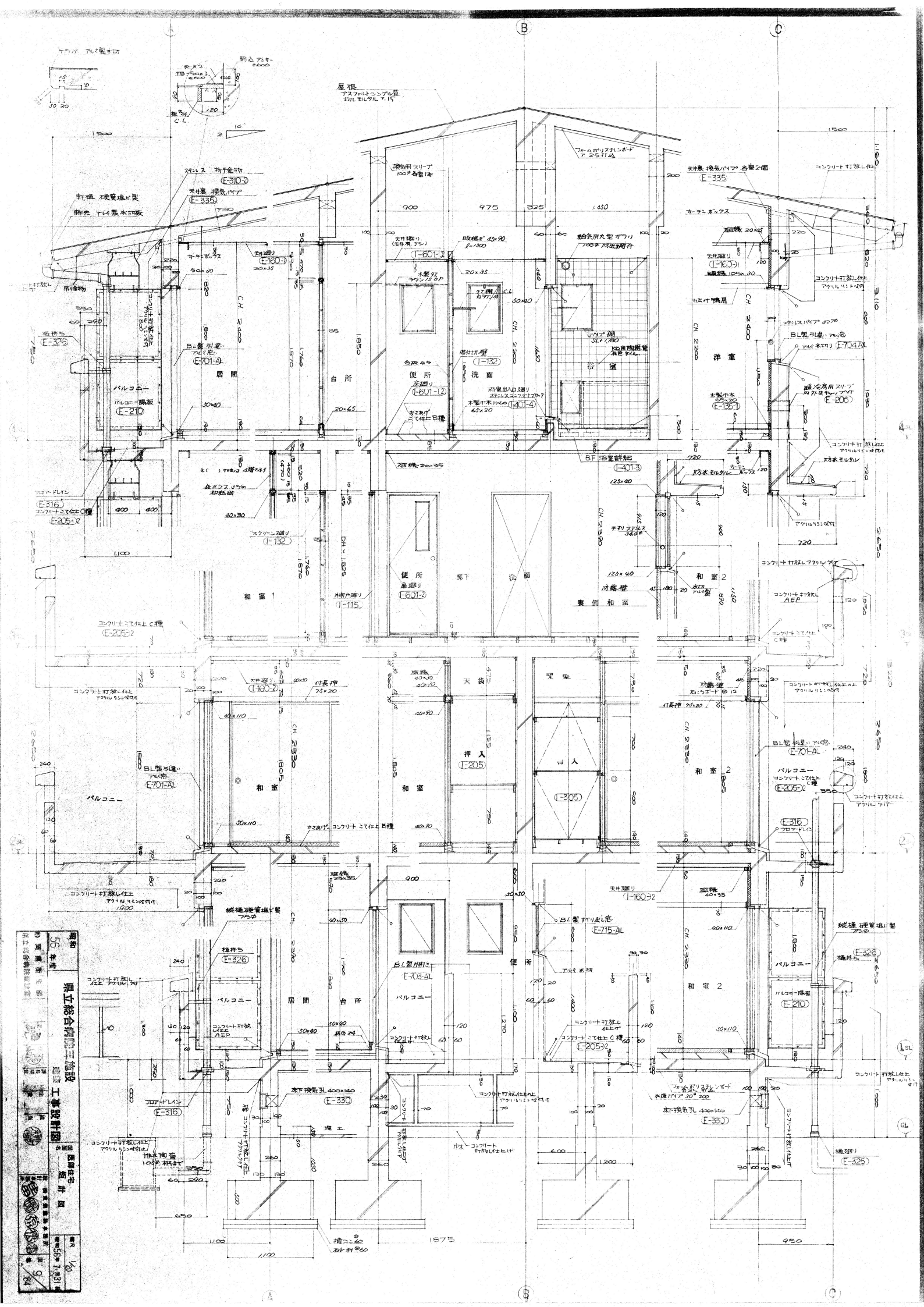
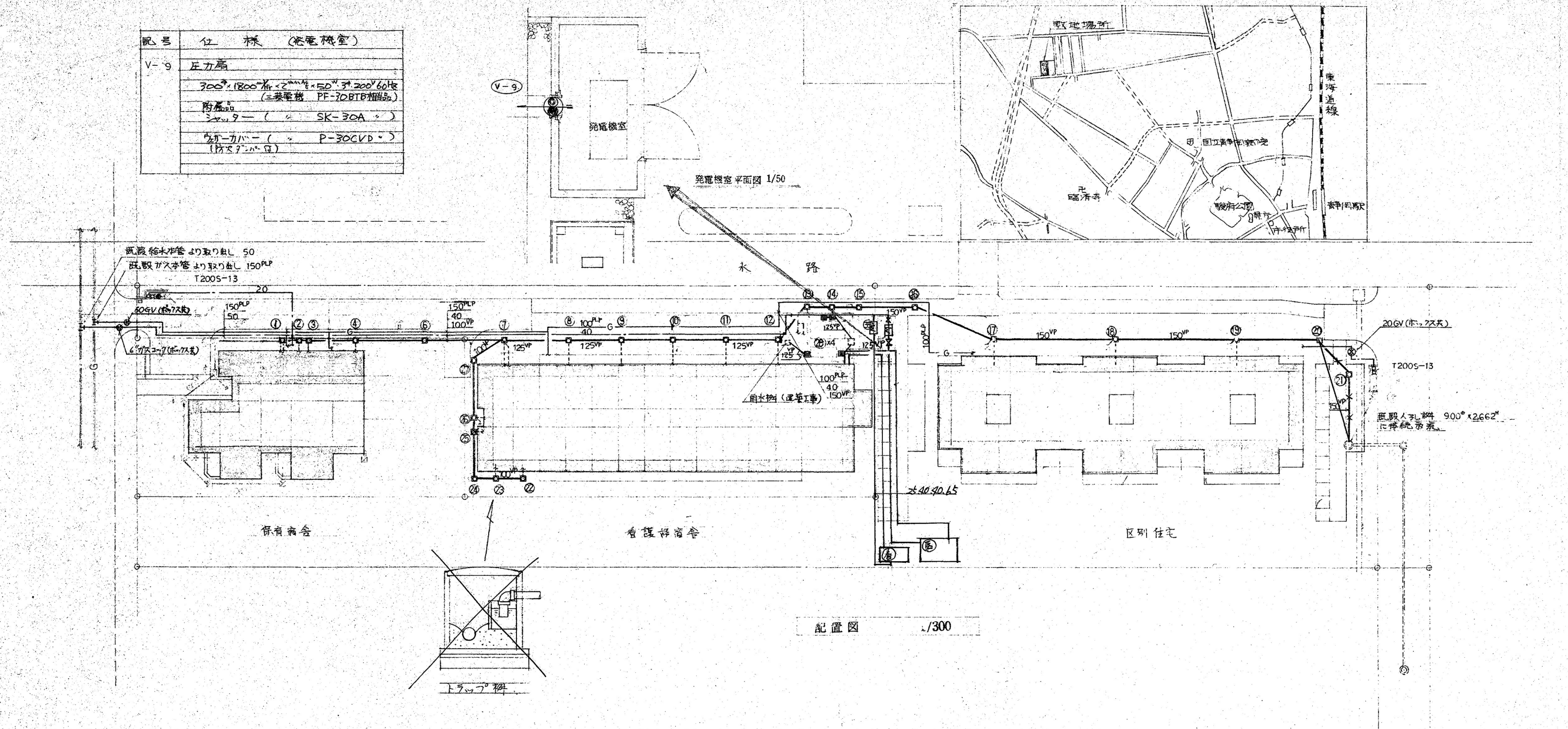
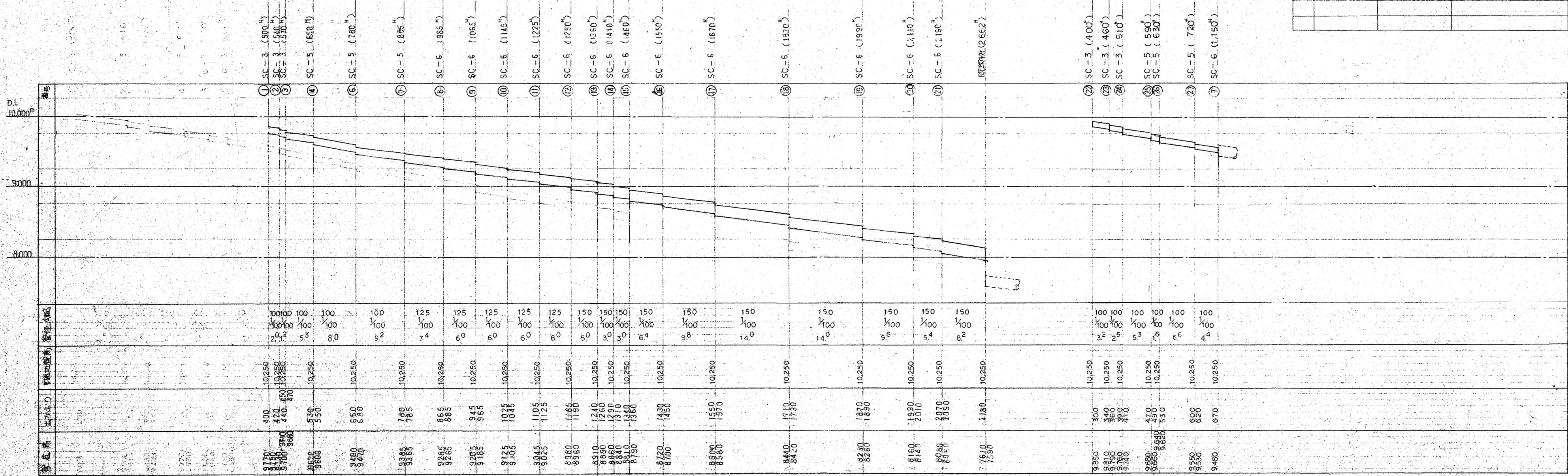


昭和56年度	
県立総合病院二号館	
建築工事設計図	
図面	屋根伏図 矩計図
縮尺	1/20
昭和56年7月31日	
図番	9

記号	仕様（発電機室）
V－9	圧力扇
	300φ×1800m³/Hr×7mmAq×50W・3φ・200V 60Hz
	（三菱電機　PF-30BTB相当品）
	附属品
	シャッター（〃　SK-30A〃）
	ウェザーカバー（〃　P-30CVD〃）
	（防火ダンパー付）

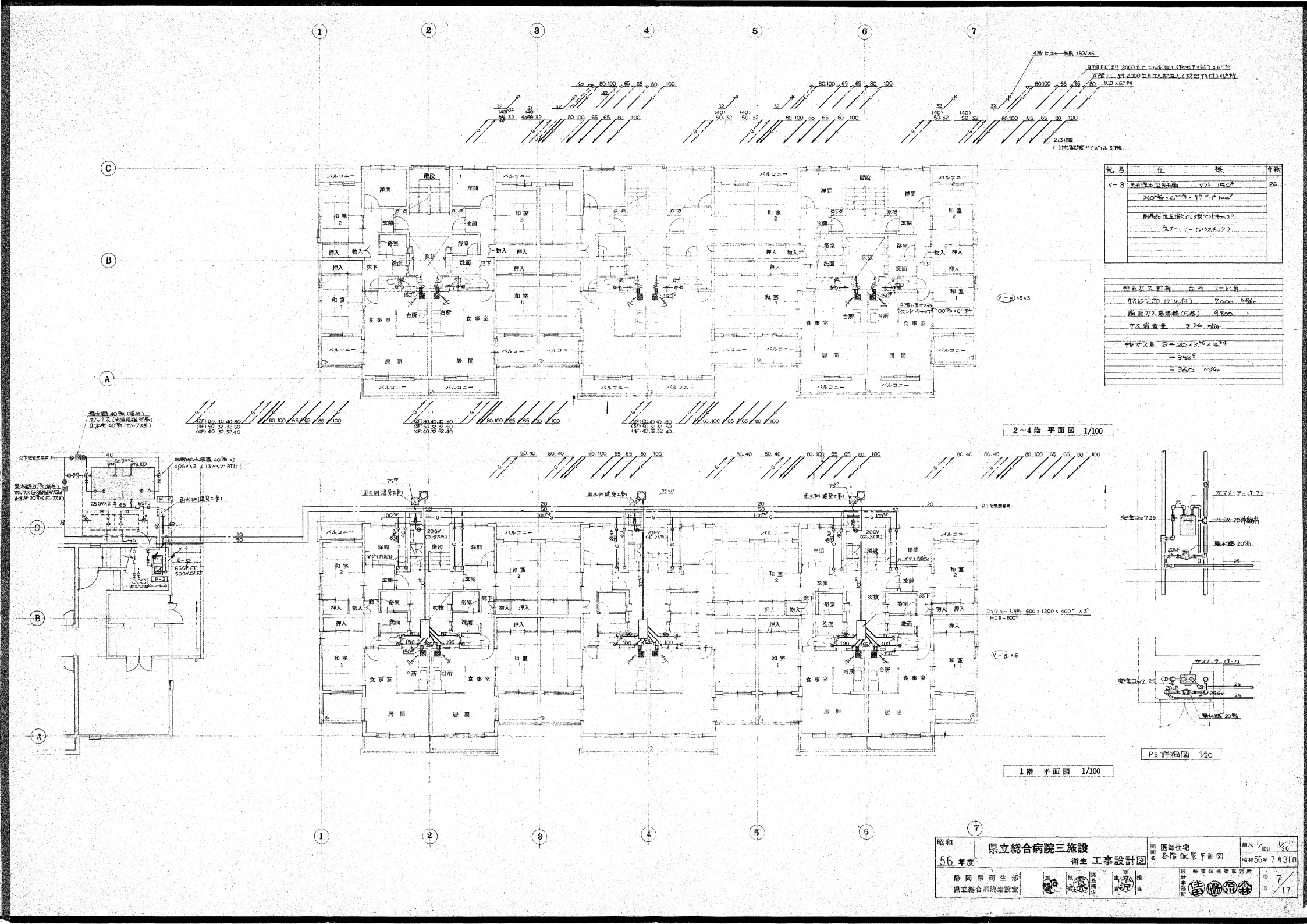


番号	桝名称	桝寸法	マンホール	数量	備考
1	汚水桝	450□×500H	450φ鋳鉄製マンホール MHB	1	改良桝
2	〃	450□×540	450φ 〃	1	〃
3	〃	600□×570	600φ 〃	1	〃
4	〃	600×650	600φ 〃	1	〃
5	欠番				
6	〃	600□×760	600φ 〃	1	〃
7	〃	750□×830	600φ 〃	1	現場打
8	〃	750□×985	600φ 〃	1	〃
9	〃	750□×1065	600φ 〃	1	〃
10	〃	750□×1145	600φ 〃	1	〃
11	〃	750□×1225	600φ 〃	1	〃
12	〃	750□×1290	600φ 〃	1	〃
13	〃	750□×1360	600φ 〃 MHA	1	〃（[illegible]）
14	〃	750□×1410	600φ 〃	1	〃
15	〃	750□×1460	600φ 〃	1	〃
16	〃	750□×1550	600φ 〃	1	〃
17	〃	750□×1670	600φ 〃 MHB	1	〃（[illegible]）
18	〃	750□×1830	600φ 〃	1	〃
19	〃	750□×1990	600φ 〃	1	〃
20	〃	750□×2410	600φ 〃	1	〃
21	〃	750□×2190	600φ 〃	1	〃
22	〃	450□×400	450φ 〃 MHB	1	改良桝
23	〃	600□×460	600 〃	1	〃（トラップ桝）
24	〃	450□×510	450φ 〃	1	〃
25	〃	600□×590	600φ 〃 MHB	1	〃
26	〃	600□×630	600φ 〃	1	〃
27	〃	600□×720	600φ 〃	1	〃
28	格子桝	450□×400	450□ 格子蓋 GB-16	4	〃

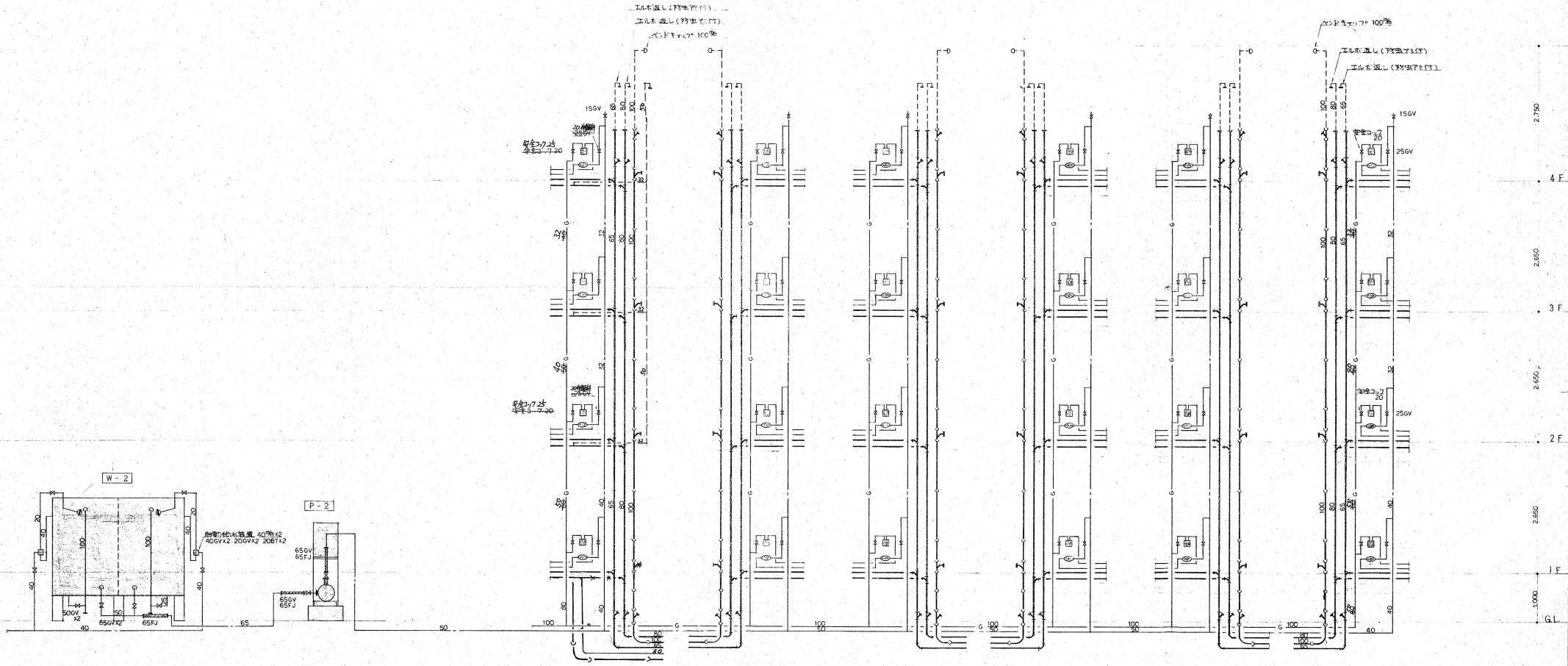


昭和56年度	県立総合病院三施設 衛生工事設計図	図面名 案内図, 配置図, 屋外配管図	縮尺 1/300 昭和56年7月31日

静岡県衛生部 県立総合病院建設室	室長	技監	課長補佐	主査	担当	設計事務所 (株)東西建築事務所	図番 3/17


1
2
3
4
5
6
7
A
B
C
4階 ヒユー管用 150V x6
3階 F.L.より 2000立上エルボ返し(防虫下向) x6"所
4階 F.L.より 2000立上エルボ返し(防虫下向) x6"所
100 x6"所
2(3)階
( )は1階と同サイズは3階。
記号 仕様 台数
V-8 天井埋込型天井扇 ダクト 15cm 24
360m³/h × 6ヘッド・ダクト 100V
排気口 負圧板式アルミ製ベントキャップ
スイッチ (ノンステップ)
排気ガス計算 台所 フード有
ガスレンジ2口 (グリル付) 7.000 kcal/hr
風呂ガス湯沸器(5号) 9.800
ガス消費量 Σ36 m³/hr
排ガス量 G=20×Σ36×5.94
=3568
=360 m³/hr
(V-8)x6x3
2~4階 平面図 1/100
1階 平面図 1/100
PS詳細図 1/20
コンクリート槽 600x1200x400H x3
MCB-600²
(V-8)x6
昭和 56年度
県立総合病院三施設 衛生 工事設計図
図面名 医師住宅 各階配管平面図
縮尺 1/100 1/20
昭和56年7月31日
静岡県衛生部 県立総合病院建設室
設計事務所 榊東畑建築事務所
図番 7/17

記号	名称	仕様
W-2	受水槽	鋼板製タンク（二槽式） 2,000×4,000×2,000H（有効 15m³） 耐震 2/3G コンクリート基礎 H=500（建築工事）
P-2	自動給水ポンプ	（エバラフレッシャー 300 50UVR.MS3-6-22） 可変速ポンプ 50Φ×160L/min×23m×2.2kw 3φ 200V×2台 制御盤付（自動交互運転） コンクリート基礎 H=300



配管系統図

昭和 56 年度	県立総合病院三施設 衛生工事設計図	図面名 医師住宅 配管系統図	縮尺	
静岡県衛生部 県立総合病院建設室	室長	技監	課長補佐	主査
	担当	設計事務所	榊東振建築事務所	図番 6/17